



上期総会と講演会を開催！



一般社団法人 ケア・ウォーキング普及会代表理事で健康運動指導士の黒田 恵美子先生

3回目となる講演会

10月2日に考える会2024年度上期の総会と講演会を開催しました。総会では新たに会員となった13社の承認が決議され、会員企業は68社となりました。

また、会の趣旨をご了解いただける法人であれば企業規模に拘わらず会員としての受け入れを可能とする旨の承認をいただきました。

続いて一般社団法人ケア・ウォーキング普及会代表理事で健康運動指導士の黒田 恵美子先生による講演会が開催されました。本号では、総会・講演会の振り返りと、11月20日に開催した4回目の企業訪問についてもレポートいたします。

『岡山 健康経営を考える会』とは？

超高齢化が進む日本では、その生産性を維持する方法の一つとして「健康経営」の取り組みが、大企業を中心に注目されています。

一方で、日本の421万企業の99.7%は中小企業で構成されており、生産性維持、向上の観点からも中小企業の健康経営の実践が課題となっております。

岡山は健康経営の関心が高い！



岡山は経産省が推進する「健康経営優良認定制度」で認定される企業数が、地方としては最も多い県であり、健康経営の関心が高い県と言えます。

そこで、県内中小規模法人がこれまで以上に健康経営に関心を持ち、取り組みを促進、充実していくためにも、法人有志が連携して広く県内外の情報、事例等の取得を進めることが重要と考えました。

健康経営とは？

健康経営とは、従業員の健康増進を重視し、健康管理を経営課題として捉え、その実践を図ることで従業員の健康の維持・増進と会社の生産性向上を目指す経営手法のこと

健康経営優良法人認定制度とは？

地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。



岡山では518社が中小規模法人部門認定を受け、うち18社がブライト500を取得しており、他県をはるかに上回っています。『岡山 健康経営を考える会』会員企業・団体でも多くの企業が優良法人認定を取得しております。

考える会 会員企業・団体69社 (2024年12月現在) 50音順 敬称略

株式会社ArTechXing
アイビーシステム株式会社
天野産業株式会社
株式会社荒木組
井原精機株式会社
株式会社ウッディヨネダ
栄光テクノ株式会社
オーエム機器株式会社
オーエム産業株式会社
岡山ガス株式会社
一般社団法人岡山県商工会議所連合会
岡山交通株式会社
一般社団法人岡山就労支援センター
株式会社岡山スポーツ会館
株式会社岡山高島屋
岡山ビューホテル
株式会社岡山ランドリー

株式会社カートップ
カシスコミュニケーション株式会社
カジノン株式会社
片山工業株式会社
菅公学生服株式会社
共進運輸倉庫株式会社
倉敷ボーリング機工株式会社
倉敷レーザー株式会社
クラブ株式会社
株式会社クリーンエース
株式会社クレスコ
●株式会社グロップサンセリテ
★株式会社コンケン
有限会社近藤鉄工所
桜田工業株式会社
サルボ両備株式会社
有限会社三協鋳螺

株式会社三幸工務店
山陽環境開発株式会社
シーアール物流株式会社
シーユービー株式会社
★一般財団法人淳風会
★セリオ株式会社
ダイヤ工業株式会社
大和酸素株式会社
株式会社タック
田中機電工業株式会社
株式会社テックサポート
株式会社デンシヨク
中村建設株式会社
にしみ清掃株式会社
★株式会社ニッカリ
日本キャストブル工業株式会社
ネットトヨタ山陽株式会社

服部興業株式会社
パナソニック吉備株式会社
備商株式会社
備前化成株式会社
株式会社備福通信
株式会社飛竜
ピープルソフトウェア株式会社
有限会社フクシマ宅建
藤クリーン株式会社
★株式会社フジワラテクノアート
双葉車輛株式会社
株式会社フルカワ商事
株式会社丸五
水島運搬機株式会社
みのる産業株式会社
株式会社ヤマダ
有限会社 弥生商会
株式会社 Y 2 N E T

★発起法人 ●総会後の入会

会員企業随時募集中！！

①法人・団体名 ②業種 ③従業員数 ④代表者・担当者 ⑤連絡先 ⑥加入健保

①～⑥を以下のアドレスまでご連絡ください

ok4@junpukai.or.jp

『岡山 健康経営を考える会』事務局：一般財団法人 淳風会
岡山市北区大供2-3-1 TEL：086-226-2666(代表)

新規入会13社・会員企業68社に！



総会冒頭では、考える会会長の株式会社フジワラテクノアート藤原社長ご欠席のため、株式会社コンケンの小橋社長からご挨拶がありました。挨拶の中では、企業が健康経営とどう向き合うべきかについて言及されるところにも、ご自身の健康に関する取り組みもご紹介いただきました。「経営者自身が率先して健康を意識し、行動する姿を見せることが、従業員へのメッセージとして大きな影響を与える」と語られ、健康経営を実践するリーダーシップの重要性を強調されました。また、総会では新たに13社の企業の入会が承認決議され、各社より一言意気込みが述べられました。今回の総会での決議の結果、会員企業は68社となりました。（総会後入会の暫定会員企業含め69社）

職場でできる簡単な運動とは？

講演会では、健康運動指導士の黒田恵美子先生をお迎えし、「健康経営につながる取り組みやすい運動」をテーマにご講演いただきました。現代社会で増加する

生活習慣病やストレスが、個人だけでなく企業にとっても大きな課題であることや、運動が体調改善だけでなく心の健康を保ち、生産性や職場の雰囲気向上にもつながる重要な手段である」と強調され、企業としての取り組みの必要性和健康経営における運動の重要性が改めて強調されました。

生活習慣病・ストレス対策に有効な運動を実践

講演の中では、特に忙しい職場であっても取り組みやすいストレッチや軽い運動

各種メディア・全国産業安全衛生大会にて活動を紹介



2024年10月3日山陽新聞朝刊 ©山陽新聞社 無断複製・転載禁止

10月3日山陽新聞の朝刊では、総会及び講演会の様子が取り上げられました。11月15日に広島で開催された「全国産業安全衛生大会」にて、考える会の活動を発表。また、同日には淳風会理事長である川上憲人先生による「メンタルヘルス」をテーマにした講演も行われ多くの参加者が集まり、健康経営におけるメンタルヘルスや職場環境改善への注目度の高さが伺えました。引き続き県内外で注目されるよう、メディアアプローチも積極的に進めてまいります。

第4回企業訪問開催！大興奮！モノラック試乗！

11月20日に4回目となる企業訪問を開催。今回の訪問先は「株式会社ニッカリ」です。同社は国内シェア1位を誇るモノラールメーカーで、刈払機（草刈機）の生みの親としても知られ、各種園芸機器の製造・販売を行っています。同社は働き方改革に重点をおいた健康経営の実践で注目を集めています。

「働き方改革」を軸にした健康経営

ニッカリでは、「働き方改革」を重要なテーマに掲げ、健康経営を推進しています。トップ自らが推進役を務めることで経営層の本気度を示しつつも、従業員に対してはトップダウンによる強制を避け、自発的な参加を促す仕組みを整えています。このアプローチにより、職場全体の健康意識を自然と高めることに成功しています。特筆すべきは、働く女性への配慮として導入された「子連れ出勤制度」です。この制度は、小さな子どもを持つ従業員が安心して仕事と家庭を両立できる環境を提供しており、健康経営の先進事例として高く評価



されています。参加者からは活発に質問が寄せられました。特に「従業員が取り組みやすい働き方の工夫」や「トップが健康経営を推進する際の具体的な方法」について関心が寄せられました。

杉本社長は、「無理のない範囲から取り組みを始め、徐々に浸透させること」「現場の声を丁寧に拾い上げ、制度を改善していくこと」がポイントであると述べました。今回の企業訪問のハイライトとなったのは、同社の施設見学です。最新技術を研究・設計する開発棟の見学と、社内に設置されたモノラックの試乗体験もさせていただきました。

普段乗ることがないモノラック試乗では、その安定性や利便性を実感する貴重な機会となりました。開発棟の見学では、同社が進める働き方改革と、研究開発の重要性の一部を目の当たりにすることができ、参加者にとって印象深い時間となりました。

下期総会・講演会 経済産業省ヘルスケア産業課登壇予定

健康経営が始まって10年、国がこの先注目力する健康経営のあるべき姿とは？

地方中小企業の健康経営に期待する取り組みとは？

健康経営を推進する主幹省庁である経済産業省ヘルスケア産業課より講師を招いての講演会となります。更に本講演会では初の試みとして、会員企業の事例発表も予定しています。詳細は事務局より改めてお知らせします。

次回総会のご案内

日付… 2月10日（月）
時間… 14時30分より
場所… 岡山国際交流センター2階
講演会のご案内
時間… 開演15時10分〜17時00分終了
（16時15分より会員企業による事例発表）
演題… 「これからの健康経営」
講師… 経済産業省ヘルスケア産業課 忠内美保様



主に食育推進などの分野での政策立案に従事し、2024年ヘルスケア産業課に着任。企業が従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」の担当として、各種施策を推進している。